

加執くんの愛は重すぎるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	加執くんの愛は重すぎるの漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	加執くんの愛は重すぎるを読んだことのある20代～40代の男女4名
調査期間	2025年3月29日～2025年3月30日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	クラウドワークス
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/katorikunnoaihaomosugiru/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 加執くんの愛は重すぎるを実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	1人
30代男性	0人
30代女性	1人
40代男性	2人
40代女性	0人

Q2: 加執くんの愛は重すぎるの面白いところやいいところなどの感想を教えてください。

筋肉目当てでジム通いしていた瑠璃の推しのお兄さんが実は高校時代の後輩で、ずっと自分のことが好きだっただけでなく、SNSに投稿した写真をプリントして部屋に飾るなど、ジムでの出会いも含めてすべて仕組まれていたところにゾクゾクしました。そんな彼に瑠璃は少し恐怖を覚えるものの、何もかもを調べ上げている加執くんは彼女が好きなポイントまでしっかりと把握していて、逃げたいと思っても逃げられない体格差や愛の重さに、仕留められたという言葉が正しいのではと思うほどの強い執着を感じました。

加執くんは、高校時代に瑠璃に助けてもらった事がりずっと好きでした。瑠璃に好かれるためにマッチョになりました。そして、瑠璃はジムの隣で「抱かれない」と言葉を発してしまい、そのまま沼に落ちてしまいます。写真を部屋に貼るほど大好きな加執くんは、人生で一番幸せな瞬間だったと思います。一途だが、少し乱暴でストーカー気味の加執くんは物凄く純粋かつ情熱的であり、戸惑う瑠璃も従順に従うシーンが魅力的な作品です。

まず、筋肉好きの女の子がジムに行くところから始まります。そこで見かけたのマッチョの男の子が実は同級生だと言うことを彼の家に行ってから知るんです。彼は実は彼女のストーカーなのです。さて、いろいろあってイチャイチャするのですが、体格差がたまらない。もちろんなすべもなく、男の子の部屋にある彼女自身の写真を見ながら責められるのです。男の子はとても上手で、女の子が落ちていくのが見どころです。

これは一途か執着か、と考えさせる暇も与えないほどの重たい愛情が注がれる作品。

どこか病んだ偏執的な愛情はひたすらに重い。

ただヒロインもそんな病んだ愛情を最終的にはしっかりと受け入れてしまったりして。

加執くんの「いかにヒロイン好みの男になろうとしたか」という努力もきちんと語られていたりして、やばい人ではあるものの非常に一途さがうかがえる。

どこか病んだ・微妙に歪な愛情が好きな人におすすめ。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス